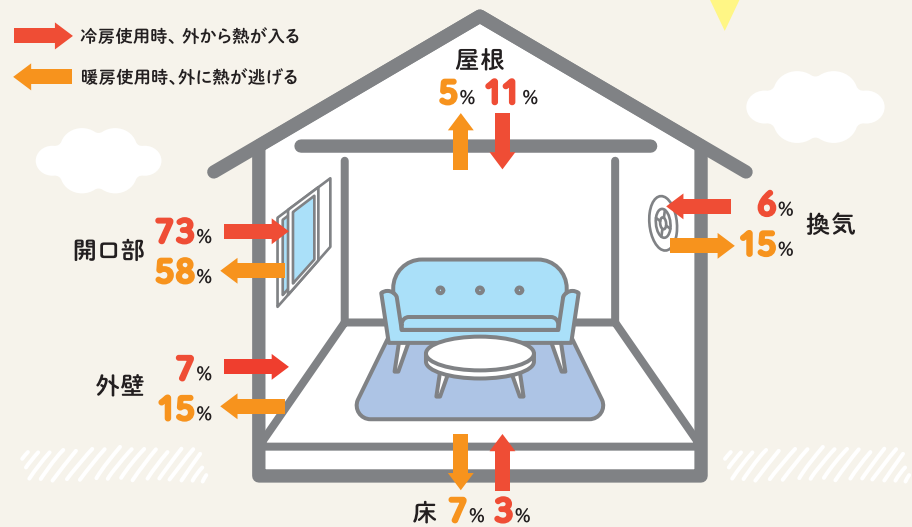


もっと快適でエコな暮らしのために 断熱リフォームを検討しませんか？

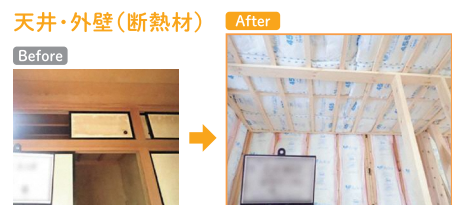
室温は、家の窓や壁、床や屋根等さまざまな部分から、外気温の影響を受けています。部分ごとの熱の出入りを知り、効果的なところから断熱リフォームをはじめましょう！



気温50°C以上になることもある天井裏を断熱

天井断熱

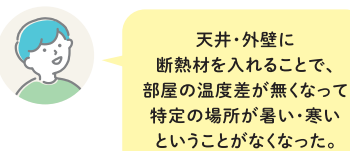
夏の天井裏の気温は50°C以上に達することがあります。天井裏に断熱材を敷き詰めることで、冬は室内から熱が逃げていくのを防ぎ、夏は天井からの日照りを抑え、暖冷房効果を高めます。



暖冷房効果を高める外壁断熱

外壁断熱

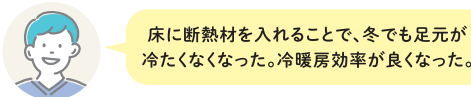
外壁に断熱材を施工して冬は熱の流出を、夏は室内への熱の侵入を防ぎます。これによって暖冷房効果が高まり省エネに。



足元の冷さを解消する床下暖熱

床断熱

冬の冷たさは足元から感じるものです。床下にマット・ボード状等の断熱材や気流止めを施工することで、冷気の侵入や底冷えを防止します。



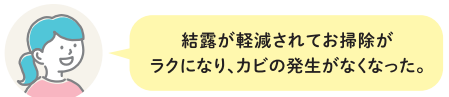
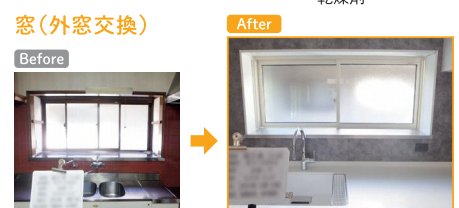
効果が高い！窓の断熱

窓断熱

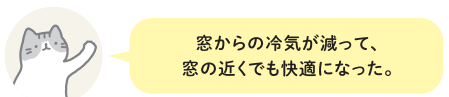
断熱リフォームを検討するなら、まずは効果の高い窓から。内窓の設置やガラス交換等は室内側の結露防止、防音等にも効果があります。また製品によっては防犯性も向上します。

単板の窓が寒い！結露が気になる！
そんな時の対応策

対応策1
カバー工法 + 複層ガラス



対応策2
内窓の取り付け(二重窓)



省エネリフォームを
検討中の皆さん
必見！

補助金で省エネリフォームがお得になる！

冬温かく、夏涼しい、エコで快適なわが家にするための

省エネリフォーム 補助金ガイド

2025年版

国の補助金から
4つをご紹介します！



※居間だけ断熱等の部分的な断熱工事は、改修箇所によって断熱した暖房室と非断熱の非暖房室との温度差が大きく、ヒートショックや結露が発生する可能性があるので注意してください。

出典：(公財)北海道環境財団断熱リフォームバンフレット・PRパネル

新潟県環境局環境政策課

新潟市中央区新光町4番地1

Tel: 025-280-5642

Mail: ngt030310@pref.niigata.lg.jp

新潟県環境局環境政策課

令和7年2月作成



冬の寒さや夏の暑さを改善し、光熱費も削減できる省エネリフォーム。
でも、壁や窓、床下などをリフォームすると費用の負担も大きくなります。
そこで活用したいのが国の実施する補助金事業です。

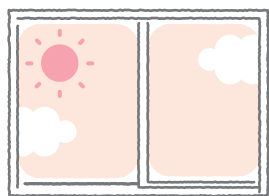
省エネリフォームで使える国の補助金4選

断熱リフォームや窓リフォーム等で使える国が実施する補助金で注目したい事業をご紹介します

以下の情報は令和7年2月5日時点の情報です。各補助金事業の最新情報はそれぞれのホームページからご確認ください。

<p>先進的窓リノベ事業</p>	<p>子育てグリーン住宅支援事業</p>	<p>給湯省エネ事業</p>	<p>既存住宅の断熱リフォーム支援事業</p>
<p>対象 窓・ドアの断熱</p>	<p>開口部・外壁・天井・屋根 床下の断熱等</p>	<p>エコキュート ハイブリッド給湯器 家庭用燃料電池</p>	<p>高性能建材使用の断熱</p>
<p>補助額 最大 200万円</p>	<p>最大 60万円</p>	<p>6~20万円</p>	<p>戸建て：120万円 集合住宅：15万円 ※オプションによって上限額が加算されます</p>

環境省 先進的窓リノベ事業



先進的窓リノベ事業は、既存住宅のエネルギー費用負担の軽減と住まいの快適性の向上を図るために、先進的な断熱窓の導入を促進する事業です。



対象となる住宅

- 戸建て住宅
- 集合住宅

※令和6年11月22日以降に対象工事に着手したものが対象

補助対象

- 内窓の設置
- ガラス・外窓の交換
- 玄関等、開口部のドアの交換
(窓改修と同一契約の場合)

補助金の上限額 **200**万円/戸

対象となる申請者
リフォーム業者が申請し、住宅所有者等に全額還元



詳しくは

国土交通省 子育てグリーン住宅支援事業



子育てグリーン住宅支援事業は、エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けやすい子育て世帯等に対して、省エネ改修等への支援を行う事業です。

対象となる住宅
既存住宅
(賃貸住宅や買取再販事業者が扱う住宅も対象を含む)
※令和6年11月22日以降に対象工事に着手したものが対象

補助対象

【必須工事】①～③のいずれか必須

- ①開口部(窓・ドア)断熱改修
- ②躯体(床・壁・天井)の断熱改修
- ③エコ住宅設備(太陽熱利用システム、高効率給湯器等)の設置

※①、②については、ZEH水準に相当する省エネ性能以上の改修工事に限る

【付帯工事】

- ④子育て対応改修
- ⑤バリアフリー改修等

※補助対象となるのは「必須工事」を行う場合に限る

補助金の上限額

子育て世帯または若者夫婦世帯

- Sタイプ：必須工事3種の全てを実施 **60**万円/戸
- Aタイプ：必須工事3種のうち、いずれかの2種を実施 **40**万円/戸

※子育て世帯：2006年4月2日以降に出生した子を有する世帯
※若者夫婦世帯：夫婦いずれかが1984年4月2日以降に生まれた世帯

対象となる申請者
リフォーム業者が申請し、住宅所有者等に全額還元



詳しくは

経産省 給湯省エネ事業



給湯省エネ事業は、家庭でのエネルギー消費量が多い給湯の省エネ化を促進を目的に、高効率給湯器への入れ替えを支援する事業です。

対象商品 **エコキュート**

- 基本額：**6**万円/台
- A要件：昼間の余剰再エネ電気を活用でき、インターネットに接続可能な機種
+4万円 → **10**万円/台
- B要件：CO₂排出量が少ない省エネ機種
または、おひさまエコキュート
+6万円 → **12**万円/台
- A・B要件を両方満たす機種：
+7万円 → **13**万円/台

ハイブリッド給湯機

- 基本額：**8**万円/台
- A要件：昼間の余剰再エネ電気を活用でき、インターネットに接続可能な機種
+5万円 → **13**万円/台
- B要件：CO₂排出量が少ない省エネ機種
+5万円 → **13**万円/台
- A・B要件を両方満たす機種：
+7万円 → **15**万円/台

家庭用燃料電池

- 基本額：**16**万円/台
- C要件：ネットワークに接続可能な機種で、停電時に稼働を停止しない機能を有する機種
+4万円 → **20**万円/台

高効率給湯器の導入と同時に蓄熱暖房機または電気温水器の撤去

- 蓄熱暖房機の撤去：**8**万円/台(上限2台まで)
- 電気温水器の撤去：**4**万円/台
(高効率給湯器導入により補助を受ける台数まで)

対象となる申請者
リフォーム業者が申請し、住宅所有者等に全額還元



詳しくは

環境省 既存住宅の断熱リフォーム支援事業



既存住宅の断熱リフォーム支援事業は、高性能建材を用いた既存住宅の断熱改修を支援する事業です。(公財)北海道環境財団が執行団体として公募を実施しています。

対象となる住宅

- 戸建住宅
- 集合住宅

補助対象

- ①財団が定める要件を満たしたガラス・窓・断熱材
- ②財団が定める要件を満たした玄関ドアほか、蓄電システム等設備

※②は①と同時改修の場合

補助率 補助対象経費の1/3以内

補助金の上限額

- 戸建住宅：**120**万円/戸
+蓄電システム等の追加で上限額が加算
※断熱ドア5万円を含む
- 集合住宅：**15**万円/戸
+玄関ドアも改修する場合は最大20万円

対象となる申請者
個人の所有者、または賃貸住宅の所有者等
※リフォーム業者による申請手続き可能



詳しくは

住宅省エネキャンペーンにおける3省連携

「先進的窓リノベ事業」「子育てグリーン住宅支援事業」「給湯省エネ事業」は、環境省、国土交通省、経済産業省の3省が連携し、組み合わせで利用(併用)する場合にはワンストップの一括申請を可能としました。

**補助金申請は
リフォーム業者へ相談
するのが早道です!**



「先進的窓リノベ事業」「子育てグリーン住宅支援事業」「給湯省エネ事業」については、事業の事務局に登録した業者のみ申請手続きすることが可能なため、個人での申請ができません。事業者登録していない業者も申請ができませんので登録業者かどうかは各事業のホームページ等で必ず調べて相談しましょう。